



EJAAD

冬期人道支援活動レポート

2021年12月～2022年3月

アフガニスタン女性支援プロジェクト EJAAD

こんにちは、EJAAD（エジャード）です。皆さまからのご寄付により実施した食料配布と医療支援の活動について報告いたします。計 1023 人に支援を届けることができました。

【背景】

私たちはこの4年間、アフガニスタンの伝統的な刺繍の製作を通じて現地の女性たちの仕事作りを目指して活動してきました。そして、2021年は大きな進展の年でした。多くの方々のご協力により、かねてからの念願であった、女性たちが集まって学び作業できる施設をカブールにて建設することができたのです。

しかし、2021年8月のタリバンによる政変後、アフガニスタンの経済は崩壊しました。その影響は元々厳しい暮らしをしていた人々を危機に追い込んでいます。現地の状況があまりに深刻なため、私たちもここでいったん立ち止まらざるを得ない事態となりました。

1000万人以上が緊急支援を必要としている中で私たちにできることは限られています。しかし現地リーダーのアブドゥルさん、ヘナさん、ロシヤン医師はじめ、多くの協力者のおかげでEJAADチームだからこそできる直接の支援を届けることができました。日本から応援いただきました皆さまに心より感謝いたします。

食料支援

冬を乗り越えるための食料配布

期間：2021年12月～2022年3月（2期に分けて実施）

対象地域：カブール市内および南部のロガール地域

対象者：EJAADプロジェクトに参加している女性達、孤児、

未亡人、障がい者、失職して困窮している家族

1家族に配布した食料：小麦粉（50kg）米（30kg）砂糖 油 豆

経費：第1期 33家族（約264人分） 2100ドル

第2期 35家族（約280人分） 2500ドル

（注）「家族」の多くは親戚も含めた大家族です。



ヘルスサポート

子どもと女性のための健康診断と薬の処方

期間：2022年2月～3月 5回実施

対象地域：ロガール県の中心部に診療拠点を置き、
対象地域を分けて住民に受診を呼びかけた

対象者：乳幼児、子ども、女性

受診者数・経費

- ①2月10日 70人 316ドル（初期費用含む）
 - ②2月18日 81人 267ドル
 - ③2月25日 101人 268ドル
 - ④3月4日 130人 279ドル
 - ⑤3月11日 97人 302ドル
- 計 479人 1842ドル



カブールのガンディ
子ども病院で15年
の勤務経験をもつ小
児科医ロシャン医師



人道支援活動の収支状況

【収入】1月～2月のクラウドファンディング（日本）	520000円
（海外）	約300000円（2500ドル）
計	820000円
【支出】食料配布（食料、車代、スタッフ給料等）	4600ドル
ヘルスサポート（薬代、医師・スタッフ給料、交通費等）	1842ドル
計	6442ドル（約810000円）

【近況および今後について】

*イスラムのラマダン（断食月）が終わり5月2日から祝日（イード）です。それが明けたらEJAADセンターの仕上げ工事を再開し、キッチン、オフィス、バスルームなどの設備や内装、家具、縫製や学習に必要な備品などを整えていきます。（詳しいスケジュールは追ってお知らせします）

*2022年4月現在、EJAADのメンバーとして33名の女性が登録されており、センターの完成を指折り数えて待っています。

*食料配布や医療支援については、現地の社会情勢により、必要であれば今後も実施する予定です。

*リーダのヘナさんが教師となり、叔父さんの家で毎週15時間ほど母語（ダリ語）と英語クラスを開いています。教育の機会に恵まれなかった女性たちは、互いに助け合いながら熱心に学んでいます。

*食料配布のためにアブドゥルさんの叔父さんが車を出してくれていましたが、重い荷物を何度も運んだため、ついに車が故障してしまいました…（涙） 今後のために、EJAADで丈夫な車の購入を考えています。